

“未来のヴィンテージの創造”をコンセプトに多数のイベントコンテンツを展開

「Tokyo Creative Salon Nihonbashi 2026」開催

開催日時：2026年3月13日(金)～3月29日(日)

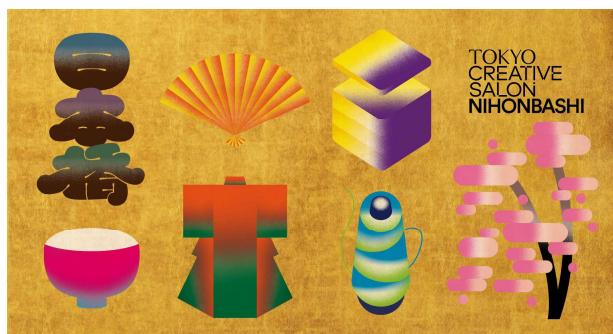
<本リリースのポイント>

- ・3月13日～29日の期間、日本最大級のファッションとデザインの祭典「Tokyo Creative Salon 2026」の一環として、「Tokyo Creative Salon Nihonbashi 2026」を開催。
- ・今年のエリアコンセプトは“Nihonbashi Open Craft”。日本橋に点在するクラフト（手工芸）を扱う店舗や企業と連携し、展示やワークショップを開催。
- ・日本橋三井タワー1Fアトリウムに設置される「Open Craft Park」では、日本橋ならではのモチーフや素材を使用した約50点のこいのぼりインスタレーションを展示。
- ・和紙漉きや染物、組紐体験などのワークショップを通して、クラフトや製品をより深く知る機会を提供。

東京クリエイティブサロン日本橋2026実行委員会は、東京都内各所で開催される、国内最大級のファッションとデザインの祭典「Tokyo Creative Salon 2026」（以下、「TCS」）の一環として、「Tokyo Creative Salon Nihonbashi 2026」（以下、「TCS日本橋」）を3月13日(金)から3月29日(日)まで、日本橋エリアで開催いたします。

日本橋エリアはイノベーションの中心地として、人や文化、技術、知恵など様々なモノやコトの架け橋となり、新たなものを生み出し続けてきました。本イベントでは、“Nihonbashi Open Craft”をエリアコンセプトに、日本橋に現存する多数のクラフト（手工芸）の価値を生み出す現場にフォーカスし、コンテンツを展開いたします。

開催概要：「Tokyo Creative Salon Nihonbashi 2026」



■エリアコンセプト “Nihonbashi Open Craft”

- ・開催期間 : 2026年3月13日(金)～3月29日(日)
- ・開催エリア : 日本橋三井タワー1Fアトリウム、日本橋エリア各所
- ・主催 : 東京クリエイティブサロン日本橋2026実行委員会
- ・後援 : 中央区／一般社団法人中央区観光協会
- ・公式HP URL : <https://tokyo-creativesalon-nihonbashi.com>
※2/13(金)公開、その後順次情報更新予定

エリアコンセプト ~Nihonbashi Open Craft~

日本橋は様々なクラフト（手工芸）が集まり、時代や人の生活様式に合わせて進化を促してきたクリエイティビティ溢れるイノベーションの中心地です。TCS日本橋では “Nihonbashi Open Craft” をコンセプトに、日本橋に根付く数多くのクラフトに焦点を当て、普段は見ることができないクラフトの裏側まで体感できる回遊型の体験イベントを展開いたします。伝統と革新が交錯する日本橋で、アップデートされ続ける日本のクラフトの価値を再発見できる機会を創出します。

キービジュアル紹介



キービジュアルは、昨年に続き国内外のデザイン賞を多数受賞する木住野彰悟さんが手掛けます。日本橋に息づく様々なクラフトをモチーフに、伝統の中に新しさを感じるデザインを約20種類展開いたします。

<木住野彰悟さん コメント>

今年のTCS日本橋エリアのキービジュアルも、日本橋の街にあるものを、伝統的な描き方で一つひとつアイコン化し、街の魅力をビジュアル化することを軸に制作しました。参加者が素敵なお店や街の伝統を自然に感じられる表現を目指しています。昨年の世界観をベースにしながら、今年は新たに賛同いただいたお店のアイコンを加え、街の広がりや参加の輪を感じられる構成へと更新しました。さらに、開催時期の春を象徴する桜のアイコンを織り込み、季節の空気感とともに、日本橋の「いま」を楽しめるキービジュアルに仕上げています。



木住野彰悟

グラフィックデザイン事務所6D代表。企業や商品のビジュアルアイデンティティを中心に、ロゴやパッケージデザイン、空間のサインデザインなどを手掛ける。近年は多様な領域でのデザインシステム構築にも取り組んでいる。最近の主な仕事に、EXPO2025「大阪ヘルスケアパビリオン」や「旭川市デザインシステム」のアートディレクション、「不二家洋菓子店」リブランディング、「コクヨ」リブランディング監修など。「前橋国際芸術祭」のデザインディレクターに就任。2025年に初の著書『「らしさ」の設計』を刊行。D&AD、カンヌ、アジアデザイン賞、東京ADC、JAGDA、サインデザイン賞など国内外のデザイン賞を多数受賞。

コンテンツ詳細

【1】イベントの入口となる拠点会場「Open Craft Park」

イベントの入口となる拠点会場「Open Craft Park」を、日本橋三井タワー1F アトリウムに展開いたします。本会場は、メイン展示となるインスタレーションの設置のほか、日本橋各地で展開するイベントコンテンツの総合案内所としての機能も担います。

■「Open Craft Park」での提供コンテンツ

①インスタレーション「続・日本橋こいのぼりなう！」

「続・日本橋こいのぼりなう！」は、テキスタイルデザイナー 須藤玲子×デザイナー アドリアン・ガルデールが手掛ける、こいのぼりをテーマにしたインスタレーション。今回、2008年米国ワシントンDCで初披露された本インスタレーションに、日本橋界隈の企業とのコラボレーションによる、日本橋ならではのモチーフや素材を使用したこいのぼりを約12点追加し、日本橋に約50点のこいのぼりが泳ぐ姿を披露いたします。また、こいのぼりインスタレーションに使用されたテキスタイル（布）を実際に触っていただける「触って布」のコーナーも同時に展開し、素材の面白さを実際に体験できるスペースをご用意しています。



<作品連携企業>

イチマス田源／器 日本橋夢東本店／江戸切子の店 華硝／江戸屋／小津和紙／竺仙／東レ／東レ合纖クラスター／日東タオル／日本橋木屋／日本橋クルーズ／日本橋さるや／日本橋高島屋／日本橋玻璃工房／にじゅら／能作／箔座日本橋／ブルーミング中西／丸久商店／みやこ染／MOONRAKERS日本橋ショールーム／MADE in 日本橋／meta mate／梨園染 戸田屋商店／龍工房
※五十音順

「日本橋・こいのぼりなう！」展示風景
日本橋三井タワーアトリウム 2025年
Photo. Nacasa & Partners

<須藤玲子さんコメント>

NUNOのテキスタイルをまとめた「こいのぼり」の始まりは、2008年に米ワシントンD.C.で行われた日本文化を紹介する催し「Japan!Culture + Hyperculture」でした。フランスの展示デザイナー、アドリアン・ガルデールとの協働作業がスタートし、その際に誕生したのが今も泳ぐ「こいのぼり」です。巷で5月の空を泳ぐこいのぼりとは異なり、NUNOの「こいのぼり」には目も鱗もありません。その後この「こいのぼり」は、パリ、東京、大分、香港、岐阜、水戸を経て、昨年はここ日本橋三井タワーでも泳ぎ、今年もまたこの場所で泳ぐことになりました。今回の展示では、日本橋の事業者の皆さんとの結束とつながりを表すように、「こいのぼり」が大きな環を描きます。

須藤玲子



Photo: Masayuki Hayashi

茨城県石岡市生まれ。株式会社 布代表。東京造形大学名誉教授。2008年より良品計画、山形県鶴岡織物工業協同組合、株式会社アズ他のテキスタイルデザインアドバイスを手がける。2016年より株式会社良品計画アドバイザリーボード。毎日デザイン賞、ロスコー賞等受賞。

日本の伝統的な染織技術から現代の先端技術を駆使し、新しいテキスタイルづくりをおこなう。作品はニューヨーク近代美術館、メトロポリタン美術館、ボストン美術館、東京国立近代美術館他に永久保存されている。



Photo: Tony Wu/Yuz Museum

アドリアン・ガルデール (Adrien Gardère)

1972年フランス生まれ。近代文学を学んだ後、パリの国立高等装飾美術学校にて家具職人として、また家具デザイナーとして修業を積む。2000年にスタジオ・アドリアン・ガルデール (SAG) を設立し、12年間で12の美術館を国際的に著名な建築家とともに設計した。これらのプロジェクトに加え、世界各地で60以上の企画展を設計。同スタジオの作品は、建築家SANAAとのルーブル美術館ランス別館(2013年)でアイコニック賞と銀の定規賞、建築家ディヴィッド・チッパーフィールドとのロイヤル・アカデミー・オブ・アーツ(2020年)でRIBA ロンドン・アワード2020など、多くの賞を受賞している。2020年、建築アカデミー財団メダルを受賞。

Open Craft Park

実施場所：日本橋三井タワー1F アトリウム

実施日時：2026年3月13日(金)～3月29日(日)

11:00～20:00 (展示の鑑賞は施設の営業時間に準ずる) ※予定

【2】日本橋エリアに点在するクラフトを体験するツアーとワークショップ「Open Craft Branch」

「Open Craft Branch」では、日本橋エリアに点在するクラフトを各店舗ごとに鑑賞・体験いただけます。手工芸やクラフトを扱う日本橋の店舗・企業と連携し、TCS日本橋のためにオリジナルで開発されたワークショップや、春を感じる桜をテーマにしたワークショップなどを実施します。つくり手の技や想いに触れながらクラフト制作の一部を体験することで、日本橋に息づくクラフトの魅力をより深く知っていただく機会を提供します。

■ 「Open Craft Branch」での提供コンテンツ

① 「続・日本橋こいのぼりなう！」須藤玲子さんによるギャラリーツアー

「続・日本橋こいのぼりなう！」の見どころや制作の裏側を、テキスタイルデザイナーの須藤玲子さんがご説明します。



Photo: Nacasa & Partners

「続・日本橋こいのぼりなう！」ギャラリーツアー

日時：3月20日(金・祝) 13:00～/15:00～

場所：日本橋三井タワー1F アトリウム

参加費：無料

定員：20名

備考：本ツアーは立ち見形式でのご案内となります

募集・受付方法：予約フォームにて受付

<https://peatix.com/event/4847841/view>

■ 「Open Craft Branch」での提供コンテンツ

②その他 展示／ワークショップ ※一例 他企画はWEBサイトで随時ご案内します

日本橋エリアの店舗・企業と連携して、TCS日本橋でしか体験できないオリジナルのワークショップや、春を感じる桜をテーマにしたワークショップなどを実施します。



meta mate／「ミニチュア工具」のアクセサリーウorkshop

日時：3/14(土)、3/15(日) 各日12:00～／14:00～／16:00～／18:00～

場所：meta mate店内

内容：実際の工具と同じように動く「ミニチュア工具」で、キーホルダー・ピアス・イヤリング・ネックレスが作れます。

募集・受付方法：予約フォームにて受付 <https://peatix.com/event/4847790>



注染手ぬぐいにじゅら日本橋店／手ぬぐい染め体験

日時：3/14(土)、3/15(日)、3/22(日)、3/24(火)、3/25(水)

各日11:00～12:00／12:30～13:30／15:30～16:30／17:00～18:00

場所：注染手ぬぐいにじゅら日本橋店内 体験スペース

内容：大阪発祥の「注染」の技法でお好きな色に手ぬぐいを染め上げます。

絵柄は東京クリエイティブサロン限定柄！

募集・受付方法：予約フォームにて受付 https://reserva.be/nijiyura_nihonbashi



箔座日本橋／箔押体験ワークshop 「桜の金箔コットンポーチづくり」

日時：3/14(土)、3/15(日)、3/28(土)、3/29(日)

各日11:15～／14:00～／16:15～

場所：箔座日本橋

内容：ナチュラルな風合いのコットンポーチに、「桜」の柄をレイアウトし、金箔加工で仕上げていただきます。

募集・受付方法：予約フォームにて受付 <https://peatix.com/event/4814044>

③スタンプラリー

日本橋エリアで手工芸やクラフトを扱う店舗をめぐるデジタルスタンプラリーも実施します。店舗を訪れて獲得したポイントの合計に応じて、オリジナルのノベルティをプレゼントいたします。



スタンプラリー

実施場所：日本橋エリア

実施日時：2026年3月13日(金)～3月29日(日)施設の営業時間に準ずる

※詳細は公式サイトをご確認ください

※引換は1名につき期間中1回限り、特典はなくなり次第終了となります

<オリジナルノベルティ>

松賞：コットンバッグ、竹賞：クリアファイル、梅賞：ステッカー

※画像は一例です

④連携企画：日本橋高島屋 beyond ~haru.meets Timeless Hands with suzusan~

日本の手仕事とデニムの魅力を紹介するPOPUPを開催。最新アイテムの販売や、ワークshopも実施します。

日本橋高島屋 beyond ~haru.meets Timeless Hands with suzusan~

POPUP会期：2026年3月11日(水)～3月17日(火) 10:30～19:30

実施場所：日本橋高島屋S.C. 本館1階正面イベントスペース

実施概要：

有松鳴海絞りの伝統に現代的な解釈を加え、ファッショングや照明、ホームコレクションを通じて新たな価値を創造する「suzusan」と、クリエイティブディレクターharu.がコラボレーションし、日本の手仕事とデニムの魅力を紹介。会場では「suzusan」の最新コレクションに加え、両者がキュレーションしたアイテムを厳選して展示・販売します。3月12日(木)・16日(月)はharu.プロデュースの元、デニム製作の過程で出る端切れに刺繍やデコレーションを施し、自分だけのお守りチャームを製作するワークshopも開催いたします。

WEBサイト：<https://www.takashimaya.co.jp/store/special/tcs/>

開催概要：「Tokyo Creative Salon 2026」



テーマ「FUTURE VINTAGE」

- ・開催期間 : 2026年3月13日(金)～3月29日(日)
- ・開催エリア : 日本橋、丸の内、銀座、有楽町、赤坂、六本木、渋谷、原宿、新宿、羽田
- ・主催 : 東京クリエイティブサロン実行委員会
- ・公式HP URL : <https://tokyo-creativesalon.com/>

■過去と現在をかけあわせ、「未来のヴィンテージ」を創造する

TCSは、東京の創造力を世界へ発信することを目的に2020年にスタートした国内最大級のクリエイティブの祭典です。2026年は「FUTURE VINTAGE—過去の記憶を未来へ継ぐ、新たな創造」をテーマに、東京という都市の魅力や価値の向上を目指した施策を多数展開します。ファッション・デザイン・アート・テクノロジーなど、都市はあらゆる表現の積み重ねとして存在しています。TCSは、都市を形作ってきた過去の記憶と、現代の技術や視点を掛け合わせることで「創造の本質」を見つめ、「未来のヴィンテージ」として世代を超えて継承される新しい表現を生み出します。

同時開催イベント：「日本橋室町 アートステッカーラリー」



日本橋リバーウォークでは、大規模再開発事業の工事用仮囲い（以下「仮囲い」）を活用してアート作品を掲出（※）しています。この度、日本橋室町一丁目地区第一種市街地再開発事業の仮囲いを彩るモチーフにしたオリジナルステッカーが手に入るイベントを同時開催いたします。全20種類のステッカーのモチーフは、地域の商店から着想を得てデザインされたものです。どの絵柄が何のモチーフなのか想像しながら各スポットを巡り、街歩きをお楽しみいただけます。

※日本橋エリアの仮囲い装飾について：

<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000960.000051782.html>

開催期間 : 2026年3月6日(金)～2026年10月31日(土)

配布場所 : 上記エリア内一部店舗、日本橋案内所

三井不動産グループのサステナビリティについて

三井不動産グループは、「共生・共存・共創により新たな価値を創出する、そのための挑戦を続ける」という「&マーク」の理念に基づき、「社会的価値の創出」と「経済的価値の創出」を車の両輪ととらえ、社会的価値を創出することが経済的価値の創出につながり、その経済的価値によって更に大きな社会的価値の創出を実現したいと考えています。

2024年4月の新グループ経営理念策定時、「GROUP MATERIALITY(重点的に取り組む課題)」として、「1. 産業競争力への貢献」、「2. 環境との共生」、「3. 健やか・活力」、「4. 安全・安心」、「5. ダイバーシティ&インクルージョン」、「6. コンプライアンス・ガバナンス」の6つを特定しました。これらのマテリアリティに本業を通じて取組み、サステナビリティに貢献していきます。

- 【参考】
・「グループ長期経営方針策定」<https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/innovation2030/>
・「グループマテリアリティ」https://www.mitsufudosan.co.jp/esg_csr/approach/materiality